

長編アニメーション映画

文部科学省選定作品

パッテンライ!!

～南の島の水ものがたり～



嘉南の大地に命を吹き込んだ男がいた

石黒昇 監督作品

主題歌 / 『受け入れて』

(コロムビアミュージックエンタテインメント)

一青窈

製作 / 『パッテンライ!!』製作委員会

北國新聞社

虫プロダクション株式会社

飛田秀一

伊藤 徹

脚本 / 田部俊行

企画 / 緒方英樹

プロデューサー / 森井俊行

作画監督 / 飯村一夫

美術監督 / 中村光毅

音楽 / 小六禮次郎

支援 / 文化庁

後援 / 石川県 / 金沢市

特別協賛 / 台北駐日経済文化代表處 / 台南縣政府

協賛 / (社) 東北建設協会 / (社) 関東建設弘済会 / (社) 北陸建設弘済会 / (社) 中部建設協会 / (社) 近畿建設協会

(社) 中国建設弘済会 / (社) 四国建設弘済会 / (社) 九州建設弘済会 / (社) 神輿建設弘済会

「パッテンライ!!～南の島の水ものがたり」は (財) 河川環境管理財団の河川整備基金の助成を受けています。

台湾で誰もが彼の功績に賛辞をおくる日本人が存在した!!

土木技師八田與一

やさしく、あたたかなアニメーション映画となって、 次世代の若者のために、伝えられる“ヒーロー”の物語

台湾で敬愛される日本人八田與一。 はった よいち 実在した人物のアニメーション初映画化

日本統治時代の台湾における社会基盤整備には、様々な分野の優秀な技術者が派遣されました。その中のひとりに八田與一もいました。東洋で比類なき大きな灌漑事業を台湾の民衆と力を合わせて成し遂げ、60万人もの農民の生活に恩恵をもたらしました。台湾を愛し、台湾に愛された男、八田與一は恩を忘れない台湾の人たちの心により、時を隔てた今も、年に一度ダムに畔にある八田夫妻の墓の前で追悼の法要が行われています。



一青妙
×
一青窈

voice×voice

台湾人の父と
日本人の母を
持つ姉妹の共演



主題歌「受け入れて」

パッテンライ! (八田がやってきた!) 農民たちは八田を見かけるとそう叫んだ…

1918年、干ばつ、水害、塩害の三重苦と表現された台湾の広大な平原に、豊潤な水の恵みを夢見た、ひとりの日本人技師がいた。総督府から技師として派遣された八田は、嘉南平原一帯に灌漑用水路を築くことを計画し、そのために土地の一部を提供してほしいと地元農民の家を懇々と説得して歩いた。夢物語のような導水計画に何度も苦しめられてきた農民たちはついには八田の車が見えただけで「八田来!(パッテンライ)」と口々にささやいて戸を閉ざすようになる。少年・英哲(えいてつ)もそんな家族の姿を見ていた。だが、英哲は八田の土木にかける情熱に次第に用

水路の必要性を理解し、自らも土木技師になるという夢を抱く。工事には日本人、台湾人ともに集められ、破天荒ともいえる斬新な八田の計画に感銘を受けた辻は営林署を辞めて、八田のもとで働くための勉強を始めていた。辻にはススムという息子がいた。ススムの夢は飛行機乗りである。英哲と意気投合したススムはお互いの夢を語り合う。工事は困難と試練の連続だった。誰もが、夢は夢にしか過ぎない、と意気消沈する夜、八田は希望の夜明けを見つめ立ち上がる。そして少しずつ「八田来」の言葉の響きは変わっていった。10年の後鳥山頭うざんとうダムは完成。ついに、渇ききった嘉南平原に水が来る日がやってきた…!

珠玉の布陣でおくりだす、新たな‘ヒーロー’の伝説

八田を演じるのは『サイボーグ009』『美味しんぼ』他で主人公を演じた井上和彦。「大きな愛をもって人に接する人物像」をイメージしてのぞんだキャラクターだという。八田の妻・外代樹には、声優初挑戦の女優・一青妙。そして、スタッフには、『鉄腕アトム』の虫プロダクション、「銀河英雄伝説」シリーズなど数多くのアニメーション作品に生命を吹き込んだベテラン石黒昇監督。そして脚本に『半落ち』の田部俊行、音楽に『オーロラの下で』の小六禮次郎が担当。そしてエンディングには一青窈のヒット曲「受け入れて」が新たな感慨をさそう。

90分 | カラー | ビスタサイズ

製作/配給「パッテンライ!!」製作委員会 北國新聞社 虫プロダクション株式会社

監督 石黒昇 | 企画 緒方英樹 | 脚本 田部俊行 | プロデューサー 森井俊行

音楽 小六禮次郎 | 主題歌「受け入れて」一青窈 コロムビアミュージックエンタテインメント

声の出演 | 井上和彦 一青妙 皆川純子 瀧本富士子 儀武ゆう子 後藤敦

協力 八田技師夫妻を慕い台湾と友好の会 | 株式会社ケイ・シー・エス | 株式会社ユナイテッドツアーズ

©パッテンライ!! 製作委員会

お知らせ 劇場でアンケートにご返答くださった方に抽選で「台湾ツアー」ペアでご招待! 詳細は劇場でチラシをご覧ください。

7月4日(土)より感動のロードショー! 名演小劇場

当日一般 1500 円のところ、全国共通特別鑑賞券 1000 円で好評発売中!
お問合せ/虫プロダクション株式会社 Tel.03-3990-4153 Fax.03-3990-4154

名古屋市東区東桜 2-23-7
名演会館 TEL: 052-931-1701
<http://homepage3.nifty.com/meien/>

